"安全・安心"こだわりの宿30軒　特集

静岡県・観音温泉

飲泉、自家源泉かけ流しの秘湯　観音温泉

奥伊豆の天然の恵みのおもてなし

伊豆奥下田「飲泉・自家源泉かけ流しの宿」観音温泉（鈴木和江会長）は、伊豆半島の豊かな山間にたたずむ極上源泉の一軒宿。昭和38年、先代社長が温泉掘削を始め、出湯とともに「観音像」を出土、観音温泉が産声をあげた。

温泉・浴場

観音温泉では、三つの源泉から、pH9・5の豊かなアルカリ泉、硬度1にも満たない超軟水の極上源泉が毎分600リットルもの勢いで湧出し、その泉質は〝美肌の湯〟を超越して〝うぶ肌の湯〟とまでいわれるようになった。飲んでおいしく飲泉にも最適で、日頃の食生活などにより酸性に偏りがちな身体バランスを整える効果も期待される。ペットボトル入りの温泉水「飲む温泉・観音温泉」は過去モンドセレクションで最高金賞と国際優秀品質賞を同時受賞。都内三つ星レストランのスープにも使用され、現地では煮る、炊く、蒸す、焼く、蒸かすなど全ての調理にこの温泉水が使われている。

広大な敷地を持つ一軒宿

大浴場は豊かな香りの「ガラティア観音乃湯」に加え、第三号源泉を使用した「観音プリンシプル」が大好評。日帰り温泉やく貸し切り風呂で極上源泉を手軽に堪能できる。宿泊棟は、プライベートな露天風呂付きの奥座敷「ピグマリオン」、星空の満天檜風呂付き部屋の「本館」、豊かな森林ゾーンにたたずむ庭園檜風呂付き部屋の「正運館」、観音温泉発祥の地で昔ながらの湯治や連泊に最適な「産土（うぶすな）亭」など、趣味趣向や宿泊目的に合わせ、バリエーション豊富に準備されている。全55室のうち43室は源泉掛け流しの客室風呂付き。プライベート空間が確保されていることもあり、常連客には芸能人やプロスポーツ選手も多い。館内は極力段差をなくし、全ての大浴場に手すりを完備。バリアフリーにも配慮している。

▽観音温泉は静岡県下田市横川1092の1。☎0558（28）1234。http://www.kannon-onsen.com/

ガラティア観音乃湯の大総檜風呂

山梨県・石和温泉

華やぎの章　慶山

ステーキと旬彩懐石

料理に定評のある華やぎの章　慶山（千須和昌和社長）。2009年9月にステーキ懐石を提供する「牛鉄板焼処『千』」前が見事な腕前で魚をさばき、新鮮な刺身と熱々の天ぷらが楽しめる。

料理・食事　安全・安心

（カウンター12席）、10年3月に旬彩懐石の「客前割烹『昌』」（同8席）が相次いでオープン、真新しい施設での食事に宿泊客の評判は上々だ。

完全予約制。18～19時半と20～21時半の2部制を採っているため、ゆったりと落ち着いた雰囲気で料理を味わえる。

千ではシェフが目の前でもてなす甲州牛・甲州ワインビーフの鉄板焼きフルコースが、昌では板前が見事な腕前で魚をさばき、新鮮な刺身と熱々の天ぷらが楽しめる。

このほか、みのぶゆばをふんだんに使った「湯葉懐石」や野菜を中心に素材の効能を生かした慶山オリジナルの「薬膳料理」なども

牛鉄板焼処「千」での食事風景

ぜひ味わってほしい。

▽華やぎの章　慶山は山梨県笛吹市石和町市部822。☎055（262）2161。https://keizan.com/

岐阜県・下呂温泉

水明館

室内温泉、部屋食にこだわり

岐阜県下呂温泉の水明館は、新型コロナウイルスが感染拡大した今年は、館内の消毒や室内換気など、その防止対策に万全を期している。動画投稿サイトYouTubeで、その模様が確かめられる。

三つある棟のうち、自慢は高級感あふれる12階建ての「臨川閣（りんせんかく）」。近代的装いながら、内部は飛騨の銘木をふんだんに使用。陶芸家で人間国宝の加藤卓男氏がドアの取っ手部分を制作するなど、贅を尽くしている。

安全・安心

各部屋に置かれた温泉風呂には「高野槙（まき）」が使われている。大自然にいるような感覚を独り占めできる。

1階の能舞台「石橋（しゃっきょう）の間」は、樹齢200年の檜（ひのき）を使った静寂感に包まれた空間。一度は身を置いてみる価値がある。

青嵐荘「葵の間」

食事は部屋食にこだわり、夕・朝食とも総料理長自慢の逸品が提供される。豪華に食事が楽しめるとともに、感染の心配もない。

臨川閣のゲスト以外の朝食バイキングは、料理を事前に盛り付けるなど工夫しており、こちらもコロナ対策は万全だ。

同館のプライベート空間は離れの「青嵐荘」にも。昭和28年に旅館として誕生した数奇屋造りの建物を、当時の間取りを生かして復元。客室は「葵（あおい）の間」「夕顔の間」など、源氏物語からその名を取った全5室。この客室のゲストのみが使える室内風呂や野天風呂を備えている。こちらも料理は部屋食で提供する。

同館のこれらのサービスは、「ウィズコロナ時代」の強みとなりそうだ。

健康志向のサービスにも力を入れる同館。「すいめいヘルスクラブ」では、運動療法や滞在型温泉ウォーキングで人々の健康づくりをサポートしている。

▽水明館は岐阜県下呂市幸田1268。☎05 76（25）2800。https://www.suimeikan.co.jp/

臨川閣「石橋の間」

長野県・白樺リゾート池の平温泉

白樺リゾート池の平ホテル＆リゾーツ

多彩なメニューが並ぶ

信州・蓼科高原白樺湖の東畔にある「白樺リゾート池の平ホテル」（矢島義擴社長）。夕食バイキングでは、和食、洋食、中華、エスニックなど、数多くのメニューが並び、食事を目当てに訪れる観光客は後を絶たない。また、シェフがオープンキッチンで調理。料理を目でも楽しめる。

料理・食事

お勧めは定番となっているゆでカニ、握りたてのすし、焼きたて牛の鉄板焼き、揚げたて天ぷらなど。旬のフルーツやデザートも味わってほしい。

9月7日から11月23日には、秋の味覚が満載の「松茸料理と料理長特選バイキング」フェアを開催。松茸の土瓶蒸し物、天ぷらなどが楽しめ、ハロウィン期間（10月15～31日）ではさらにカボチャなどを使った特別メニューを用意する。

朝食では、バイキングかテイクアウトが選べる。3密対策も万全だ。

▽白樺リゾート池の平ホテルは長野県北佐久郡立科町芦田八ケ野1596。☎0266（68）2100。https://hotel.likenotaira-resort.co.jp/

バイキングの一例

石川県・和倉温泉

加賀屋

お客さまの満足を第一に

石川県・和倉温泉の加賀屋（小田興之彦社長）は明治39年創業。屋号には創業者の小田興吉郎氏が加賀・津幡の出身であり、天下に響く雄藩加賀百万石のように大きく飛躍したいとの願いを込めている。

加賀屋のおもてなしの心は、「いつもお客さまの満足を第一に考え、働いた」という先代女将の小田孝さん（故人）の精神から生まれた。小さな気配り、心配りを基本にした客室係のサービス。今はどこでも見られる習慣、女将たちによるあいさつまわりは、加賀屋で始まったといわれる。

接客・サービス

「小田孝はお客さまには『できません』とは言わないようにして、一人一人のお客さまと真剣勝負をするつもりで、サービスにあたった」（同館）。その心は今も受け継がれている。

1階の「錦大路」は、全長80メートルにわたるエンターテイメントゾーン。躍動感あふれるショーが開催されるシアタークラブ「花吹雪」や和風ステージ「祭り小屋」などが設けられ、にぎわいを作り出している。

加賀屋の味とおもてなしを味わえる店は東京にもある。2001年9月に東京の中心地である銀座でオープンしたのが「加賀屋銀座店」だ。石川の伝統美なども楽しめる店として、多くの人から支持を得ている。銀座店は開業から20年が経過し、設備の不具合や内装の一部に経年劣化が目立ってきたことから、リニューアルを実施。今年3月に再オープンしている。

加賀屋銀座店「金の間」

店内には和倉温泉の加賀屋と同様、石川の伝統工芸品である輪島塗や九谷焼、加賀友禅、金箔、大樋焼などが至る所に配されている。また、玄関には田鶴浜の組子細工が配されるなど、まるで美術館のような趣ある空間となっている。

「石彫家の和泉正敏さんが手掛けた石壁や、金沢金箔、銀箔で上質な輝きが楽しめる空間など、目感でも楽しんでほしい」と同店。

▽加賀屋は石川県七尾市和倉町ヨ部80番地。☎0767（62）1111。https://www.kagaya.co.jp/

お茶出し（イメージ）

長野県・美ヶ原温泉

翔峰

水面にアルプスの絶景

「感動の温泉宿」がテーマの信州松本　美ヶ原温泉　翔峰（小林史成社長）。美ヶ原温泉は、国民保養温泉地に選定されているが、その自慢の温泉は、西の館「天覧」3階にある「展望風呂　美しの湯」などで堪能したい。

温泉・浴場　安全・安心

美しの湯は、浴槽の眼前に水鏡を配した。水面からは北アルプスの山並みを映し出す絶景が広がる。浴室内には、内湯ゾーンと半露天風呂ゾーンがあり、内湯ゾーンには天然温泉とシルクバス、半露天風呂ゾーンには天然温泉と炭酸風呂と、合わせて四つの浴槽を楽しめる。併せて、プライベート空間でゆっくりと寛げる三つのタイプの貸し切り風呂も用意した。

現在のコロナ禍の中、感染症対策も徹底して行っている。ソーシャルディスタンスの確保をはじめ、手に触れる箇所の定期的な消毒などが評価され、自社アンケートの感染症対策について「大変満足」「満足」との回答が98・5％に達している。

▽翔峰は長野県松本市大字里山辺527。☎0263（38）7711。http://www.hotel-shoho.jp/

絶景の景観が楽しめる展望風呂

佐賀県・嬉野温泉

大正屋

美肌の湯、コロナ対策万全

佐賀県嬉野市の「嬉野温泉　旅館大正屋」（山口保社長、73室）は館名の通り、大正14（1925）年創業という歴史ある旅館だ。

嬉野温泉街の中心にありながら、杉木立に囲まれた静けさの中に建つ大正屋は、皇居新宮殿の基本設計も手掛けた、日本芸術院会員の吉村順三氏（故人）による設計。日本旅館の落ち着いたたたずまいは宿泊客の心を癒やす。

温泉・浴場　安全・安心

嬉野温泉は「日本三大美肌の湯」の一つに数えられる名湯。無色透明でナトリウムを多く含む泉質は角質化した肌に潤いを与え、入浴後はつるつるスベスベになるとあって女性客に特に人気だ。飲用すれば胃腸や肝臓などを活性化させる効果もあり、左党にとっては何とも心強い。

大浴場「四季の湯」は露天情緒たっぷりのお風呂。2階（男湯）と3階（女湯）は吹き抜けとなっており、広く開放的な空間が体と心を解きほぐす。宿泊客以外も利用できる（入浴料は大人1100円、子ども500円）。女性大浴場には子ども用の玩具も用意されている。

もう一つの大浴場「滝の湯」は宿泊客専用で、滝をしつらえた庭園を堪能できる趣のあるお風呂となっている。

グループ旅館である椎葉山荘、湯宿清流のお風呂も利用できるので、温泉好き姉妹館・椎葉山荘の大浴場「しいばの湯」

3密を避けるため、宿泊客との距離も適度にとり、食事時には時間を調整、会場が密にならないよう配慮する。チェックイン時にはスティックタイプのアルコール除菌スプレーを渡す気配りはうれしい。

▽大正屋は佐賀県嬉野市嬉野町下宿乙2276の1。☎0954（42）1170。https://www.taishoya.com/

大正屋大浴場「四季の湯」

岐阜県・飛騨高山温泉

本陣平野屋　花兆庵

100のおもてなしを用意

「本陣平野屋　花兆庵」（有巣秀司社長）は、飛騨の小京都、高山の中心に建つ古都の風情あふれる宿。26の部屋に70人のおもてなしスタッフで対応。きめ細やかな心配りで上質な大人の宿のひとときを楽しめる。

接客・サービス

同館では100のおもてなしを用意。その一つとして、夕食は事前に予約すると客室か料亭か好きな場所を選ぶことができる。苦手な食材やアレルギー食材もできる限りと観光できる。

マイカーの預かりや、朝食後も布団を上げないサービスなども好評。

料理は、飛騨の旬の野菜と産地直送の海の幸を組み合わせた献立。献立は季節にこだわりひと月ごとに変わる。

▽本陣平野屋　花兆庵は岐阜県高山市本町1の34。☎0577（34）1234。http://www.honjinhiranoya.com/

きめ細やかな心配り